

## だい 第 6 課 か



かみ 神さまはあなたを天国につれて行かれる

かみ 神さまについて、このことをおぼえておきましょう。

かみ 神さまは、エノクを生きたまま、天国へつれて行かれました。

かみ 神さまは、あなたのために、天国にすばらしい家を持っておられます。

かみ 神さまとともに歩きましょう。神さまは、あなたを天国にみちびいて下さいます。



このみことばは、聖書にあります。声をだして、5回読んで下さい。

エノクは神とともに歩んだ。神が彼を取られたので、彼はいなくなった。

創世記 5 : 24

私は見た。見よ。天に一つの開いた門があった。また、……「ここに上れ。」……と声があった。

ヨハネの黙示録 4 : 1

できるかな？

左の<sup>ひだり</sup>ことばと、右の<sup>みぎ</sup>ことばを、下の<sup>した</sup>れいにならって、つなげてみましょう。

- |         |   |   |                      |
|---------|---|---|----------------------|
| 1. 神さまは | • | • | 神さまのすばらしい家です。        |
| 2. エノクは | • | • | あなたが神とともに、歩んでほしいのです。 |
| 3. 天国は  | • | • | 神さまとともに歩んで、天国へ行けます。  |
| 4. あなたは | • | • | 生きたまま天国へ行きました。       |

### 答 え

神さまは 神さまのすばらしい家です。  
エノクは あなたが神とともに、歩んでほしいのです。  
天国は 神さまとともに歩んで、天国へ行けます。  
あなたは 生きたまま天国へ行きました。

神さまは、エノクを<sup>い</sup>生きたまま、<sup>てんごく</sup>天国へつれて<sup>ゆ</sup>行かれました。

●から●までの、ぜんぶのことばの<sup>した</sup>下に、<sup>せん</sup>線を<sup>ひ</sup>引いて<sup>くだ</sup>下さい。

アダムには、たくさんの男の子や女の子がいました。

そして、その子どもたちにも、男の子と女の子がたくさんいました。

とても大ぜいの人<sup>ひと</sup>がいました。

●神さまは、すべての人<sup>ひと</sup>を<sup>あい</sup>愛されました。●



神さまは、かれらとともに歩み、話しをしたかったのです。  
神さまは、かれらを天国へつれて行きたかったのです。



しかし、おおくの人びとは、  
神さまを愛しませんでした。

かれらは、神さまにおいのり  
したり、話しかけたりしません  
でした。

かれらは、カインのようでした。  
かれらは、じぶんのすきか  
つてにしたかったのです。

かれらは、神さまがしなさいと言われたことを、しようとは  
しませんでした。かれらは、神さまとともに、歩みませんでした。

●かれらの罪が、かれらを神さまから、ひきはなしたのです。●

しかし、エノクは、神  
さまを愛しました。

エノクは、アベルのよ  
うに、じぶんの罪のみが  
わりの小羊をもって、  
神さまのところにいきま  
した。

神さまは、エノクのした悪いことをみな、ゆるして下さいま  
した。

神さまは、エノクの罪をとりのぞき、良い人にして下さいま  
した。



●エノクは、おいのりをして、まいにち、神さまとお話しをし  
ました。●

●エノクは、まいにち、<sup>かみ</sup>神さまがするように<sup>い</sup>言われたことをすると、<sup>かみ</sup>神さまとともに<sup>あゆ</sup>歩みました。●

エノクは、<sup>かみ</sup>神さまとともに<sup>あゆ</sup>歩みながら、<sup>てんごく</sup>天国へ<sup>い</sup>行きました。



<sup>かみ</sup>神さまとエノクは、おたがいに<sup>あい</sup>愛しあいました。

<sup>かみ</sup>神さまは、エノクのしごとを<sup>たす</sup>助けて<sup>くだ</sup>下さいました。

エノクは、きんじょの<sup>ひと</sup>人びとに、<sup>かみ</sup>神さまのことを<sup>はな</sup>話しました。

<sup>かみ</sup>神さまはエノクに、<sup>なに</sup>何を<sup>はな</sup>話したらよいか、<sup>おし</sup>教えられました。

エノクは、ほかの<sup>ひと</sup>人たちも<sup>かみ</sup>神さまとともに<sup>あゆ</sup>歩むように、どりよくしました。

ほとんどの<sup>ひと</sup>人びとは、エノクの<sup>い</sup>言うことを<sup>き</sup>聞きませんでした。

かれらは、カインのような、おそろしい<sup>つみびと</sup>罪人でした。

●<sup>かみ</sup>神さまとともに<sup>あゆ</sup>歩む<sup>ひと</sup>人は、<sup>し</sup>死ぬと<sup>てんごく</sup>天国に<sup>い</sup>行きます。●

でも、<sup>かみ</sup>神さまは、エノクを<sup>い</sup>生きたまま、<sup>てんごく</sup>天国へ<sup>い</sup>つれて行かれました。

神<sup>かみ</sup>さまは、エ  
ノクを、美<sup>うつく</sup>しい、  
すばらしい、天<sup>てん</sup>  
の家<sup>いえ</sup>へつれて行<sup>い</sup>  
かれました。



そこは、すべ  
てのものが、か  
んぜんなところ  
です。そして、  
すべての人<sup>ひと</sup>が、  
幸<sup>しあわ</sup>せです。

神<sup>かみ</sup>さまは、あなたのために、すばらしい家<sup>いえ</sup>  
も持<sup>も</sup>っておられます。

そこでは、荷<sup>に</sup>もあなたに、きがいを与<sup>あた</sup>えるものはありません。  
あなたは、いっまでも、けんこうと幸<sup>しあわ</sup>せをもちつづけます。  
あなたは、けっして、びょうきになったり、おなかがすいたり、  
さむさにふるえたりすることはありません。

天国<sup>てんごく</sup>では、みんなの人<sup>ひと</sup>が、ひつようなものすべてを、持<sup>も</sup>って  
います。

あなたは、天国<sup>てんごく</sup>で、たくさんのすばらしいお友<sup>とも</sup>だちができる  
でしょう。

●さらにすばらしいことには、あなたを愛<sup>あい</sup>し、天国<sup>てんごく</sup>へつれて行<sup>い</sup>  
こうとねがっておられる、神<sup>かみ</sup>さまとともにすごすことができる  
のです。●

神<sup>かみ</sup>さまとともに歩<sup>あゆ</sup>んで下<sup>くだ</sup>さい。神<sup>かみ</sup>さまは、あなた  
を天国<sup>てんごく</sup>へみちびいて下<sup>くだ</sup>さいます。



神さまは、あなたの罪をとりぬすのぞくために、すくい主を送られました。



●その救い主は、神さまのみ子 イエスさまです。●

あなたはイエスさまを見ることはできませんが、イエスさまは、そこにおられます。

●イエスさまは、あなたが、神さまとともに歩めるように、助けるために、来て下さいました。●

イエスさまに罪をゆるしていただきましょう。

イエスさまを、あなたのすくい主として、受けいれて下さい。

まいにち、おいのりをして、神さまとお話しをして下さい。神さまが、するようにと、聖書の中で語っておられることをしましょう。これが、神さまとともに歩むことなのです。

神さまは、あなたを天国へつれて行かれます。

このおいのりをおぼえましょう

イエスさま。わたしのところに来て下さい。そして、わたしのすくい主になってください。

どうか、わたしの罪をとりぬすいてください。そして、天国へ行けるようにしてください。

まいにち、神さまとともに歩めるようにしてください。



★さあ、この本の問題集を出して、第6課のところの、宿題をやりましょう。